

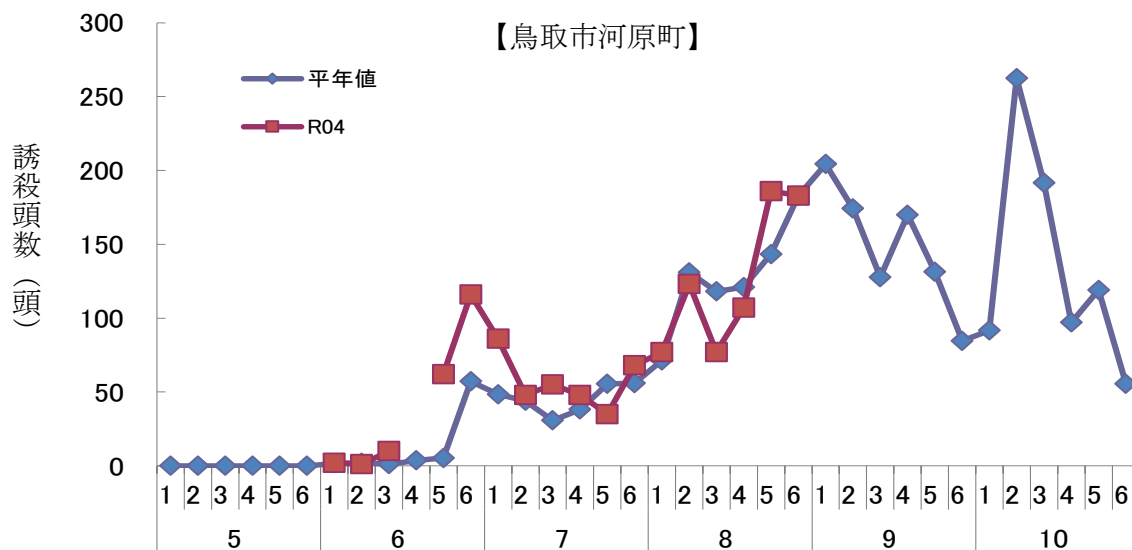
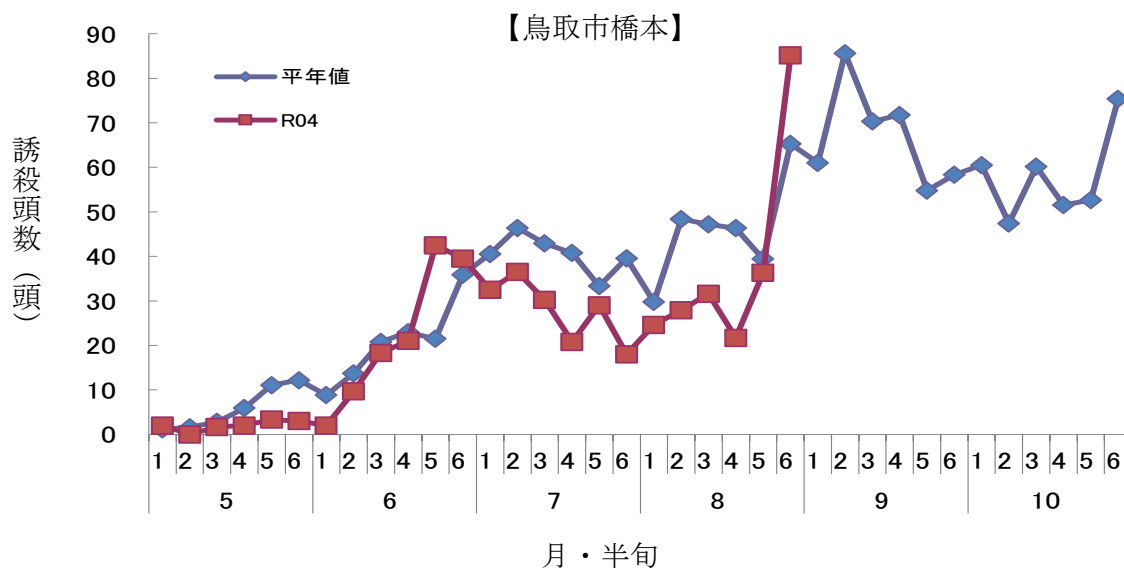
令和4年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ダイズ・ハスモンヨトウ（No. 1）

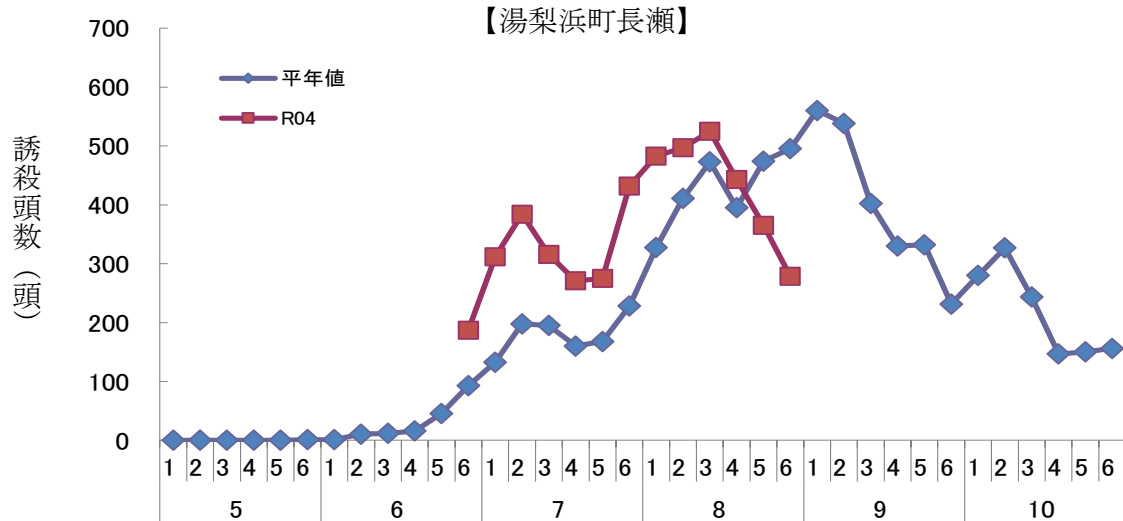
令和4年9月8日
鳥取県病害虫防除所

1 発生状況等

- (1) 8月第6半旬現在、フェロモントラップによるハスモンヨトウの誘殺数は平年並である。
- (2) 8月29日現在、現地ほ場での発生ほ場率は88.9%で、要防除水準（1a当たり白変か所数5か所以上）を超えているほ場はみられていない。
- (3) フェロモントラップの誘殺状況から、今後、発生量が増加すると見込まれる。

【ダイズほ場調査】（鳥取市橋本：武田式乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ）





2 防除上注意すべき事項

- (1) 若齢幼虫の加害によって発生する白変葉の早期発見に努める。なお、新葉の出葉により、白変葉が確認されにくいほ場が多くなっているため、ほ場周辺のみならず、ほ場内での観察も丁寧に行う。
- (2) 防除の目安は、1 a 当たりの白変か所数5か所以上とする。
- (3) 若齢幼虫（体長1 cm 以下）に対する登録農薬の効果は高いが、齢期が進むと防除効果が低下するため、散布適期を失しないようにする。なお、中齢～老齢幼虫が混在する場合には、ジアミド系殺虫剤を散布する。